

越産天然ゴムを日本に出荷へ 日越合併、タイヤメーカー向けに

日系企業 2 社と国営ベトナム・ゴムグループ(VRG)による合併会社「VRG ジャパン・ラバー・エクスポート」(VRG ジャパン)は、日本のタイヤメーカーに対するベトナム産天然ゴムの供給を 4 月から開始する。併せてトルコや中東、インドといった新規市場を開拓することで来年の販売目標 2 万トンの達成を目指している。



左から VRG ジャパンの藤村副会長、タイン会長、加藤社長
＝ 2 日、ホーチミン市

VRG ジャパンは、ゴム原材料化学品商社の JTC (大阪市) と加藤事務所 (東京都中央区) が VRG と設立した合併会社。昨年 9 月に資本金 50 万米ドル (約 5,990 万円) で設立され、VRG が 50%、JTC と加藤事務所がそれぞれ 30%、20%を出資している。会長は VRG のボー・バン・タイン氏、副会長には JTC の藤村達夫会長、社長は加藤事務所の加藤進一社長が務める。ホーチミン市フーニャン区に本社を置き、昨年 12 月にホーチミン市から営業許可を取得した。

中国の需要減が契機

JTC と加藤事務所が VRG との合併に乗り出した背景にはベトナムと中国の関係悪化がある。これまでベ

(次ページへ続く)

NEWS HEADLINES

【農水】越産天然ゴムを日本に出荷へ
 【車両】トヨタが販売価格調整、関税や為替変動で
 【運輸】ヤマト、来年にも越で小口配送
 【運輸】タイ～ベトナムで国際宅配の試験輸送、国交省
 【運輸】HCM 市メトロ 1 号線の工事本格化
 【運輸】「空港運営の外資売却は安全上問題」
 【運輸】フライト遅延はリファンドの対象
 【運輸】ベトナム航空、過去最大規模の投資へ
 【労働】エリスコンサルが進出へ、4 月にセミナー
 【経済】2 月の PMI、前月からわずかに加速
 【経済】対米貿易黒字額、越は上位 10 カ国に
 【金融】GP 銀とオーシャン銀の国有化を検討、中銀
 【金融】貸出金利引き下げへ規制緩和を、CIEM
 【金融】金融機関の資金、伸び率最低レベル
 【金融】ハノイ・HCM 両取引所、今年から合併作業
 【IT】韓国企業が無線センサーで進出、VNG と提携
 【IT】地場 IT のハネル、9 月の株式化に向け準備
 【建設】地場ソンキム、不動産開発で香港企業と合併
 【建設】PVN タワー、新たな事業主にマイリンを検討

1	【公益】家庭用ガス値上げ、2 カ月連続で	9
2	【商業】展示場運営の国営企業、今月 IPO 実施	9
3	【政治】3 月施行の主な法令	9
3	【政治】チョン書記長、年内に訪米	9
4	【政治】「兵器の輸入先の多様化を」副参謀総長	10
4	【社会】「徒然サイゴン」義母が札束を...	10
4	アジア情報	
5	【経済】インド政府、東南アジア 4 カ国で製造ハブ設置へ	10
5	特集・短信	
6	【各紙ヘッドライン】「バクダン埠頭、移転難航」など	12
6	【社会面短信】「漁業監視船も武装」など	12
6	【アジアで会う】射場本健彦さん ミャンマー観光連盟・東京事務所長	13
7	マーケット情報、その他	
7	商品市況	14
8	クロスレート	14
8	マーケット情報 為替と株式	15
8		

トナム産天然ゴムの大半は中国向けに出荷されていたが、南シナ海の領有権をめぐる問題から両国関係が悪化したため、中国の需要が減少。一方で、V R G はこれまで世界的なタイヤメーカーに対する納入実績がなかったため、在日本ベトナム大使館を通じて日本のタイヤメーカーに対する販路開拓の問い合わせがあったことがきっかけとなった。

加藤社長が 2 日、N N A に対して説明したところによると、日本のタイヤメーカーが求める天然ゴムグレードを導入することでメーカー側からも受け入れの同意を得ていることから、4 月にも出荷開始を予定している。また、ベトナム国内にあるタイヤ工場でもベトナム産天然ゴムの採用が検討されるという。将来的には、日本のタイヤメーカーへの納入実績を重ねることで、グッドイヤーやミシュラン、コンチネンタルといった欧米のメーカーにも販路を拡大していきたい考え。

V R G ジャパンはまた、V R G がこれまでほとんど販売してこなかったトルコや中東、インド向けに販売を強化する。J T C はこれらの地域にタイヤ、ゴム原材料の多量の販売実績があり、そのルートを活用する。既にトルコには出荷を始めている。

今年の販売量は 5,000 ～ 1 万トンが見込まれているが、来年には日本のタイヤメーカーおよび新規市場の開拓によって 2 万トンを達成したいとしている。

開業式典を開催

V R G ジャパンは 2 日、ホーチミン市から営業許可を得たことを機に、ホーチミン市内で開業式典を開催した。来賓としてチャン・アン・トゥアン商工次官やハ・コン・トゥアン農業・地方開発次官らが出席した。